

光明寺だより

第92号
令和5年7月発行
眞言宗 光明寺
宇都宮市野沢町342
TEL 665-0545
FAX 665-5422

施餓鬼会のご案内

※本年は通常通り行う予定です

八月五日(土) 午前

- 十時 密厳流遍照講師範による御詠歌
- 十時二十分 総本山特派布教師による法話
- 十一時 施餓鬼法要
- 十二時 塔婆配布

【お施餓鬼塔婆のお渡しについて】

八月五日施餓鬼会、お盆まで。

― 塔婆の引き取り時間 ―

午前六時三十分、午後六時まで

- ・遠方の方は秋の彼岸までお預かりいたします。
 - ・取りに来るのがむずかしい方
 - ・境内の供養塔に供えさせて頂きます。
- 今年初盆を迎える方は、ぜひご参加下さい。

初盆のご案内

初盆は、希望する方のみ、お伺いいたします。

― 希望する方 ―

七月中にご連絡下さい。

【連絡先】

〇二八―六六五―〇五四五
(光明寺)

※施餓鬼塔婆は、お盆中は仏壇(盆棚)に安置していただき送り盆にお墓(供養塔)にお納めください。

大般若法要のご案内

※通常通り行う予定です

十一月八日(水) 午前

十時から余興

十一時から大般若法要

十二時お札配布

お札は、十一月八日から十二月末日までに取りに来て下さい。

なお、**大般若のお申込み**は、例年同様七月に送付する振り込み用紙に、大般若希望の有無を記入して頂き、護持会費と一緒に送金して下さい。



お仏壇の前に飾る場合の一例

- | | |
|---------------|--------------|
| ①お位牌 | ⑦ 鬘加水 (あかみず) |
| ②ろうそく立て | ⑧ 水の子 |
| ③花立て | ⑨ 経本 |
| ④季節の果物 | ⑩ 打ち鳴らし |
| ⑤香炉 | ⑪ 真菰 (まこも) |
| ⑥ キュウリの馬・ナスの牛 | |

令和四年度光明寺護持会収支報告書

2022/04/01 から 2023/03/31

単位 円

科 目	収 入	支 出
繰越金	951,748	
会費	4,401,000	
宗派課金		598,680
保険料		611,604
分担金		96,687
特別会計へ		1,000,000
慶弔費		0
通信印刷費		513,386
諸会費		138,000
教化費		433,463
営繕費		855,353
計	5,352,748	4,247,173

※現金にて出納しました。

※右記残金相違なく保管しております。1,105,575円

※確認書類(出納簿 領収書綴り)。

左記の通りご報告致します。 令和5年5月31日

護持会会長 藤村 真琴 ㊞

会 計 別井 実 ㊞

会 計 藤村 真行 ㊞

左記決算書を監査したところ、諸帳簿、決算書

証ひょう書類等符合し違算ないことを証します。

令和5年6月15日

会計監査 川久保敏男 ㊞

残金1,105,575円は次年度に繰り越します。

真言宗の教え (No.7) 密厳浄土

亡き人は何処へ

大河ドラマ「どうする家康」で、松本潤さん演じる家康が何度も唱えた「厭離穢土 欣求浄土」は、「穢れた現世を逃れ 清らかな仏の国(浄土)に生まれることを望む」という、仏教の教えを説いたものです。

真言宗の浄土は密厳浄土と言います。密厳浄土とはどんな世界でしょう？お寺の本堂や仏壇が、それに相当します。きらびやかで、うるわしく、心地よい声、かぐわしい香りにあふれています。きれいなハスの花が咲き誇る中で、ホトケさま(大日如来)がいつも心を安らかにしてくれます。

家康が生きた戦国時代は

まさに穢土。人々は戦や略奪の恐怖におびえ、戦場はもちろん、道端にも髑髏が打ち捨てられた時代でありました。絶望の日々の中、人々にとつて浄土があることがどれだけ救いになったことでしょうか。きっと家康も、戦乱を終わらせて平和な世の中をつくるという願いもあつたのでしょう。

我々の先祖も数々の苦難を乗り越え、命を繋いでくれました。

お盆は、そんな先祖が浄土から来る日ですね。



坂東三十三観音巡礼(第一回) 報告

コロナ禍で延期になって
いましたが、五月十九日
(金)に日帰りで県内四カ
寺をお参りしてきました。

午前八時出発の予定でし
たが参加者の気合いで早め
に出発、ベテラン運転手の
おかげでいろは坂もすいす
い登り十八番中禅寺へ到
着、中禅寺湖は少し白波が
立っていました。が、男体山
の雄姿も望め(天気予報は
午後から雨との事)、僧侶
の案内も楽しくわかりやす



く、さすが坂東札所という
感じでした。

第一いろは坂を下り十九
番大谷寺へ、こちらもご住
職が付き添って親切に説明
してくれました。東北道に
乗り、鹿沼インターから一
つ先の栃木インターへ、一
般道は石灰を運ぶダンプが
多くみられました。門前の
出流そばで昼食後、土砂降
りの雨になり足元を気にし
ながら十七番満願寺をお参
りし、栃木インターから真
岡インターまで高速に乗り
二十番西明寺へ、こども特
別拝観させてもらい閻魔大
王に奥様がいらっしゃることを初め
て知りました。帰路は道の
駅「芳賀」に寄り光明寺到
着ピタリ十七時でした。

ご参加の皆様お疲れさま
でした。次回もよろしくお
願いします。

住職記



坂東三十三観音巡礼(第一回) -- 西明寺にて --

◆ 坂東三十三観音巡礼(第2回)のご案内 ◆

《檀信徒の皆様と坂東三十三観音を巡るバスツアー(第2回)》のご案内。
巡礼によって皆様の心豊かな人生を歩まれる一助となりますよう、
皆様のご参加をお待ちしております。

※百観音とは秩父三十四観音、坂東三十三観音、西国三十三観音をいいます。



行程表

10月26日(木) 光明寺、午前6時出発

東北道・北関東道 菖蒲PA 十一番安楽寺 十番岩殿寺

九番慈光寺 関越道 昼食(水沢亭) 十六番水沢寺 十五番長谷寺

北関東道 強戸PA 東北道 光明寺 (午後5時30分到着予定)

(順番等変更になることがあります)

■ 参加費 11,500円(バス代、昼食代) ※参加人数により多少前後致します

■ 参拝に必要なもの 輪袈裟、念珠、経本、詠歌法具(講員の方)

■ 申し込み締め切り 10月5日(木)までに、会費を添えて申し込みください。

※定員になり次第締め切ります



護持功労章授章式の様子

編集後記

◎三年ぶりに坂東霊場に行くことが出来ました。予想を上回る二十一名の参加、皆さん白装束に身を包み、お経・ご詠歌を唱えてまいりました。団参は一人でのお参りと違い、ありがたさが倍増でした。第二回は十月二十六日(木)午前六時出発で埼玉・群馬方面です。

◎今年のお施餓鬼(八月五日)、大般若(十一月八日)通常通り行います。

◎今年も棚経(初盆のお宅にお伺いしてお経をあげる)は御希望の方のみとします。

◎総本山智積院(京都)で寺庭と共に護持功労章(住職三十年)を受章してまいりました。

住職記